

第12回「魂のいちばんおいしいところ」講演&コンサート

平成24年3月18日に開催いたしました「魂のいちばんおいしいところ」には、多大なご支援をいただき、誠にありがとうございました。

おかげさまで、当日の来場者数は肌寒い天気にもかかわらず703名を数え、当初イベントの重なるこの時期の開催で集客の心配をしておりましたが、大盛況にて無事終了することができました。これもひとえに皆様のご支援あってのこととスタッフ一同、感謝板致しております。無事コンサートを終えたご報告とともに簡単な当日の様子と感謝の気持ちをお伝えいたします。

15年続く活動。これからもこのようなあたたかな出会いふれあいの場を築いていきたいと15周年を機に設立することとなった「NPO法人 いのちにやさしいまちづくり ぼぼぼねっと」とあわせて今後ともあたたかいご支援をいただきますようよろしくお願いいたします。

当日、徳永進さんによる講演「死を包む言葉」にはじまり、続木さんのハーモニカ、谷川賢作さんのピアノ、吉野弘志さんのコントラバスの心に響くメロディー「パリヤーン」、さがゆきさん、小室等さんの大人の魅力たっぷりのデュオユニット「LONISERA(ロニセラ)」、魂のおいしいコンサートにはかかせない詩の朗読をしてくださった覚和歌子さん。そして谷川さん、高橋麻里子さん、大坪寛彦さんの「DIVA」の心温まる歌と演奏。いのちにやさしいまちづくりぼぼぼねっとの活動の目指すあったかいつながりを表したような「ぼぼぼのうた」で会場が盛り上がり、最後に皆さんが舞台に揃い、この活動のために谷川俊太郎さんと覚和歌子さんが作詞してくださった「愛かもしれない」を会場のみなさんと共に歌いました。一生と死をテーマにした15年続くコンサート、あらためて出会い・つながりを大切にするコンサートと認識できるよい会となりました。



受付や会場案内、記録の作業をこなす縁の下の力持ちのボランティアスタッフは40名、コンサート会場の外ではぼぼぼの活動の趣旨に共鳴してくださるボランティアグループが手作りの素敵な作品で目と心を楽しませてくださいました。「こちカフェ」のみなさんが、来て下さった方々をあたたかくもてなしてくださいました。当日のアンケートに答えてくださった方は150名を超え、皆さんの笑顔を見ることができ、当日までの作業の疲れもふきとびました(^.^)ありがとうございました。

